

令和7年度認定産業医研修・産業保健セミナー開催予定表

群馬産業保健総合支援センター

< 認定産業医研修 >

定員:40名

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-03	5月16日(金) 14:00～16:00	『健康診断の事後措置について』 本邦の職域健診の重点が「業務起因の傷病」から「生活習慣病」へとシフトして久しく、一般健診の有所見率の増加傾向が止まりません。このような状況下で脳・心臓疾患や「過労死」を防ぐためにも、単に健診を実施するのみでなく、その後の措置が重要です。措置の実施は事業者の義務ですが、それが有効に行われるためには現場を知った産業医の適切な「意見」が不可欠であります。 本研修では、健診後の措置について産業医としての対応と流れをお話いたします。 ※4/17開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 藤田晴康相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-04	5月28日(水) 14:00～16:00	『化学物質規制の見直し～リスクアセスメントについて～』 職場の災害を未然に防ぐためには、職場の災害の発生リスクを整理し対策を取っていく必要があり、その為にもリスクアセスメントは重要です。 本研修では、化学物質規制の見直しとリスクアセスメントについての考え方、進め方を中心にお話します。 ※4/24開催のセミナーと同内容となります。	衛生工学担当 秋葉一好相談員	生涯 更新 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-05	5月30日(金) 14:00～16:00	『コーチング研修』 コーチングとは相手の話に耳を傾け、観察や質問を投げかけながら、ときに提案などをして相手の内面にある答えを引き出す目標達成の手法のことです。 相手が自ら答えを見つけるためのパートナーに徹し、対話を重ねることで相手を導き課題の解決や自己成長を促します。 本研修では、コーチングの進め方とそのポイントについてお話します。 ※隣の方とペアになって、コーチングの演習があります。	メンタルヘルス対策 ・両立支援 宇野紳一促進員	生涯 実地 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-06	6月12日(木) 14:00～16:00	『アンガーマネジメント ～自分のネガティブ感情とどう向き合う？～』 「アンガーマネジメント」とは？“怒り”の感情をコントロールする方法です。 人間の感情のなかでも”怒り”は特にコントロールが難しく、抑えてばかりいると時には爆発してしまいます。また、イライラしたり怒ったりしていると人間関係にも悪影響が生じます。 自分自身が何に不安や怒りを感じるのかを知り、それらの感情とどう向き合い付き合っていくかを理解し実践できれば良好な人関係を築くことが可能です。 本研修では、職場でも様々な場面で生じる「怒り」の感情とうまく向き合うすべを学びましょう。	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-07	6月13日(金) 14:00～16:00	『熱中症について～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。 本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。 ※7/3開催のセミナーと同内容となります。	衛生工学担当 小川純一相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-08	6月18日(水) 14:00～16:00	『心不全の予防と治療』 現在、日本には心不全の患者さんが約120万人いるといわれています。また、人口の減少に反して心不全患者が増え続けている状況もあります。 心不全を予防するには、生活習慣の改善が大切です。本研修では、日常生活の注意点や最新の知見・治療についてお話いたします。	群馬大学 循環器内科 教授 石井秀樹氏	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-09	7月3日(木) 14:00～16:00	『熱中症について～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。 本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。 ※6/13開催のセミナーと同内容となります。	衛生工学担当 小川純一相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室

D-10	7月16日(水) 14:00～16:00	『産業医総論』 産業医には「働く人の健康確保」をするため、労働衛生(産業保健)に関する専門的知識・経験に基づく労働者の健康障害の予防のみならず、労働者の心身の健康の保持増進、さらに快適な職場環境の形成に関する助言、指導等が期待されています。近年、ストレスチェック制度の導入や過重労働による健康障害の防止等の重要性が増す中、2019年4月には働き方改革関連法の施行により法律上の権限が強化され、産業医に求められる役割も変化、対応すべき業務は増加し産業医活動も若干変わってきております。 本研修では、産業保健活動の基本となる労働衛生の3管理(作業管理、作業環境管理、健康管理)を中心に産業医の職務と役割、実際の産業医活動について、お話しいたします。	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
------	-------------------------	---	-------------------	---------------	------------------------

<産業保健セミナー>

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
S-03	5月16日(金) 14:00～16:00	『健康診断の事後措置について』 本邦の職域健診の重点が「業務起因の傷病」から「生活習慣病」へとシフトして久しく、一般健診の有所見率の増加傾向が止まりません。このような状況下で脳・心臓疾患や「過労死」を防ぐためにも、単に健診を実施するのみでなく、その後の措置が重要です。措置の実施は事業者の義務ですが、それが有効に行われるためには現場を知った産業医の適切な「意見」が不可欠であります。 本研修では、健診後の措置について産業医としての対応と流れをお話いたします。 ※4/17開催のセミナーと同内容となります。	産業医学担当 藤田晴康相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-04	5月28日(水) 14:00～16:00	『化学物質規制の見直し～リスクアセスメントについて～』 職場の災害を未然に防ぐためには、職場の災害の発生リスクを整理し対策を取っていく必要があり、その為にもリスクアセスメントは重要です。 本研修では、化学物質規制の見直しとリスクアセスメントについての考え方、進め方を中心にお話しします。 ※4/24開催のセミナーと同内容となります。	衛生工学担当 秋葉一好相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-05	5月30日(金) 14:00～16:00	『コーチング研修』 コーチングとは相手の話に耳を傾け、観察や質問を投げかけながら、ときに提案などをして相手の内面にある答えを引き出す目標達成の手法のことです。 相手が自ら答えを見つけるためのパートナーに徹し、対話を重ねることで相手を導き課題の解決や自己成長を促します。 本研修では、コーチングの進め方とそのポイントについてお話します。 ※隣の方とペアになって、コーチングの演習があります。	メンタルヘルス対策 ・両立支援 宇野紳一促進員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-06	6月12日(木) 14:00～16:00	『アンガーマネジメント ～自分のネガティブ感情とどう向き合う？～』 「アンガーマネジメント」とは？“怒り”の感情をコントロールする方法です。 人間の感情のなかでも”怒り”は特にコントロールが難しく、抑えてばかりいると時には爆発してしまいます。また、イライラしたり怒ったりしていると人間関係にも悪影響が生じます。 自分自身が何に不安や怒りを感じるのかを知り、それらの感情とどう向き合い付き合っていくかを理解し実践できれば良好な人関係を築くことが可能です。 本研修では、職場でも様々な場面で生じる「怒り」の感情とうまく向き合うすべを学びましょう。	カウンセリング・ 保健指導担当 鈴木浄美相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-07	6月13日(金) 14:00～16:00	『熱中症について～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。 本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。 ※7/3開催のセミナーと同内容となります。	衛生工学担当 小川純一相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室

S-08	6月18日(水) 14:00～16:00	『心不全の予防と治療』 現在、日本には心不全の患者さんが約120万人いるといわれています。また、人口の減少に反して心不全患者が増え続けている状況もあります。 心不全を予防するには、生活習慣の改善が大切です。本研修では、日常生活の注意点や最新の知見・治療についてお話しいたします。	群馬大学 循環器内科 教授 石井秀樹氏	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-09	6月20日(金) 14:00～16:00	『エゴグラムで心のバランスを整えよう』 エゴグラムは心理学における自己理解ツールです。セルフマネジメントのスキルを高めるためには、先ず自分を知ることが大切です。エゴグラムを活用して自分の心の動きを理解し、自分の心が安定し、より充実した人生を歩みましょう。	産業医学担当 岡田悦子相談員	15名	群馬メディカル センター 2階セミナー室
S-10	7月3日(木) 14:00～16:00	『熱中症について～予防と対策～』 毎年恒例の熱中症の研修です。 本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法および作業環境管理と作業管理を学びましょう。 ※6/13開催のセミナーと同内容となります。	衛生工学担当 小川純一相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-11	7月16日(水) 14:00～16:00	『産業医総論』 産業医には「働く人の健康確保」をするため、労働衛生(産業保健)に関する専門的知識・経験に基づく労働者の健康障害の予防のみならず、労働者の心身の健康の保持増進、さらに快適な職場環境の形成に関する助言、指導等が期待されています。近年、ストレスチェック制度の導入や過重労働による健康障害の防止等の重要性が増す中、2019年4月には働き方改革関連法の施行により法律上の権限が強化され、産業医に求められる役割も変化、対応すべき業務は増加し産業医活動も若干変わってきております。 本研修では、産業保健活動の基本となる労働衛生の3管理(作業管理、作業環境管理、健康管理)を中心に産業医の職務と役割、実際の産業医活動について、お話しいたします。	産業医学担当 内田満夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-12	7月25日(金) 14:00～16:00	『【Web受講可】セルフケア研修～ストレスとその対処法～』 ストレスというととかくネガティブなイメージをもたれがちですが、ストレスそのものが悪いわけではありません。誰しも多かれ少なかれストレスはあります。ストレスを過度にためない、また、適度なストレスとうまくつきあっていくためには、自身がストレスに気づき、これに対処するための知識・方法を身に付け、実施することが重要です。 本研修では、ストレス要因に対するストレス反応についてお話すると共に、セルフケアの阻害要因のアディクションについてもお話します。 オンライン(Web)での参加をご希望の方は、お申込みフォーム下部の「質問・相談・要望・リクエスト」欄に「Web参加希望」と必ず記載しお申込みください。 Web参加にはZOOMが利用できる環境が必要になります。研修の1週間前に配信URL等を記載したメールを送信致しますので、メールのご確認をお願い致します。メールが届かない場合は、ご連絡ください。	カウンセリング・ 保健指導担当 小笠原映子相談員	15名	群馬メディカル センター 2階セミナー室

<開催場所・駐車場のご案内>

①群馬メディカルセンター:前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026)

駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用下さい。

②群馬県市町村会館:前橋市元総社町335-8

無料の駐車場があります。

<申し込み方法>

参加は無料です。

全ての研修にどの職種の方もご参加いただけます。

必ず事前のお申し込みをお願い致します。

お電話でのお申し込みは受け付けておりません。

【ホームページよりお申し込みの場合】

当センターホームページの「研修・セミナー」からお申し込み下さい。

【FAXにてお申し込みの場合】

「認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

申し込み受付後、2～3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。

- ・申し込み受付後、2～3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。
- ・定員に達した場合は、ご連絡致します。
- ・電話番号は、こちらからご連絡をする場合がありますので、必ず連絡が取れる電話番号のご記入をお願い致します。

↓太枠内のみを記入し、※印の欄は記入しないで下さい。

認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書

申込日:令和 年 月 日

※受付日:令和 年 月 日

必ず全項目のご記入をお願い致します。(未記入にならない様をお願い致します)

該当しない項目は「無し」とご記入ください。

氏名	
ふりがな	
生年月日	19 年 月 日
性別	男 ・ 女
医籍登録番号	
勤務先名等	
勤務先住所	〒 —
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
職種 (○をつけて下さい)	事業主・産業医・保健師・看護師・衛生管理者・労務管理担当者・労働者・その他()

開催日	テーマ	※受付番号
月 日		※
月 日		※
月 日		※
月 日		※
月 日		※